

第25回

品質工学研究発表大会

あらゆる分野に評価でイノベーションを
—働き方を変える品質工学—

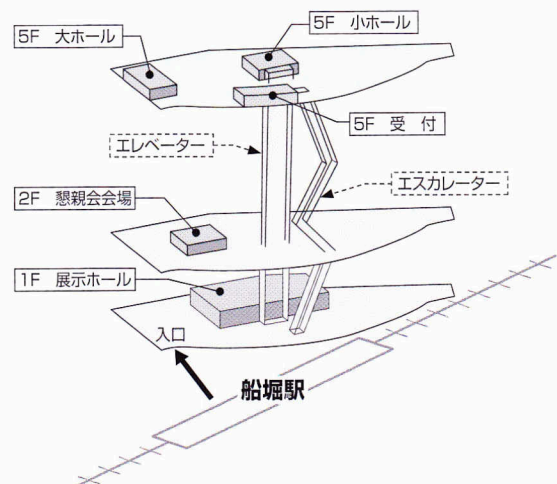
大会会場／タワーホール船堀 (大会受付5階)
懇親会／タワーホール船堀 瑞雲 (2階)
主催／一般社団法人 品質工学会
協賛／(公社)計測自動制御学会 (公社)精密工学会 (一財)先端加工機械技術振興協会 (一社)中部品質管理協会 (一社)電気学会
(株)日刊工業新聞社 (一社)日本画像学会 (一社)日本機械学会 (一財)日本規格協会 (一社)日本合成樹脂技術協会
(公社)日本設計工学会 (一社)プラスチック成形加工学会

大会実行委員会

実行委員長／小池 昌義 (国研)産業技術総合研究所
幹事／高松喜久雄 (株)IH
副幹事／衛藤 洋仁 いすゞ自動車株
実行委員(50音順)／五十子 潤 法政大学
石原 大輔 富士ゼロックス株
石森 靖弘 コニカミノルタテクノロダクト株
永久 正人 法政大学
植 英規 福島工業高等専門学校
内田 晃功 古河電気工業株
小笠原 靖 アルプス電気株
木下 秀明 テルモ株
高木 春記 元・キヤノン株
高橋 剛 キヤノンファインテック株
田中 悠 コニカミノルタ株
知久 雄貴 (株)IH
出口 宏治 富士ゼロックス株
鐵見 太郎 三菱電機株
長島 航 法政大学
二ノ宮進一 日本工業大学
藤田果菜子 法政大学
松下 誠 (株)リコー
松島 浩気 日立オートモティブシステムズ株
柳谷 怜美 キヤノン株
山戸田武史 (株)IDA
渡邊真奈実 (株)ニコン
和田 貴秀 理想科学工業株
地域委員(50音順)／桑原 修 (公財)広島市産業振興センター
高濱 正幸 三菱日立パワーシステムズ株
中尾 誠仁 (株)ネオス
林 航洋 (株)ノアロイ
事務局／中山みち子 (一社)品質工学会
金野友香里 (一社)品質工学会

会場略図

大会受付／タワーホール船堀 5階
東京都江戸川区船堀4-1-1
懇親会／タワーホール船堀 2階 瑞雲
交通のご案内／都営新宿線 船堀駅 北口下車 徒歩1分



研究発表大会へのお誘い

大会実行委員長 小池 昌義

今年の品質工学研究発表大会は、品質工学会が任意団体から一般社団法人になって初めての大会であり、新たな船出の大会となります。学会設立25周年をきっかけに、法人として新しい理念のもとで行動指針を明確にした船出を飾る大会となるでしょう。

今年の大会テーマは「あらゆる分野に評価でイノベーションを」です。いろいろな技術分野、社会、企業・団体で改めて評価の方法と内容を見直し、合理的な評価を確立することによって、社会の仕組みや仕事の進め方が変わります。仕事だけでなく、個人としての技術者の“シコウ”(思考、指向、志向、...)も変わります。田口玄一は、社会の生産性を上げ、そのことによって社会の自由の総和を拡大させることが、技術の役割であるとして、その役割

を果たすための方法論として品質工学を提起しました。今、品質工学の原点と目指すところを再認識して、新たな技術力を獲得し、社会の生産性を上げていくことが望まれています。

1日目午前には、会長、副会長が法人としての決意を表明し、方針を提起します。2日目午後には、実行委員会が企画したパネルディスカッション「働き方を変える品質工学—品質工学で鍛える技術者の“シコウ”カー—」の中で、品質工学を知ることによって変わった、あるいは変わろうとしている技術者を知ることができます。

大会の2日間、83件の研究発表と討論の中で、新しい品質工学を見つけて下さい。周りの方を誘い合わせ、一緒に参加されることを期待します。

第25回 品質工学研究発表大会

6月22日(木) 受賞記念講演、特別講演、壇上発表：大ホール（タワーホール船堀5階）

10:20～11:30	《受賞記念講演》精密測定技術振興財団品質工学賞論文賞・品質工学会 ASI 賞			
11:30～12:30	《特別講演》あらゆる分野に評価でイノベーションを (一社) 品質工学会 会長 谷本 勲／副会長 吉澤 正孝			
全体最適化 13:30～15:00	1	SMTコネクタの全体最適化	大野 勝弘	(株)東海理化
	2	直彫り加工による大型超硬合金金型一貫製造技術の開発 - 工具開発と最適加工 -	山本桂一郎	富山高専専門学校
	3	光学レンズのプレス加工汎用性追求 ～マクロ視点による全体最適アプローチ～	高橋 浩之	光ガラス(株)
機能性評価 1 15:25～16:55	4	ひずみ計測のロバスト性向上	森脇 康博	トヨタ自動車(株)
	5	材料物性に対するベルトウォーク機構の機能性評価	杉浦 聡哉	富士ゼロックス(株)
	6	シミュレーションによる用紙搬送の機能性評価	田中 美奈	リコーテクノロジーズ(株)

6月22日(木) 壇上発表：小ホール（タワーホール船堀5階）

機能性評価 2 13:30～15:10	7	機能窓法による複写機内エアフローシステムの選択	田村 和也	富士ゼロックス(株)
	8	機能性評価による回転型トナーカートリッジの形状検討	野口あゆみ	富士ゼロックス(株)
	9	ビッカース硬さ試験における標準くぼみの設定の研究 (3)	井上 克彦	(株)アサヒ技研
	10	二次電池の機能性評価	武田布千雄	東北品質工学研究会
材料系・化学系 15:25～17:05	11	既存はみがき製品の品質評価による研究テーマ設定へのアプローチ	秋元美由紀	エスケー石鹸(株)
	12	パラメータ設計による洗濯槽洗浄剤の処方設計	岸 知男	エスケー石鹸(株)
	13	鑄鉄の原料変化に対する品質安定化に向けた溶湯処理条件の評価	横山 豪志	東芝機械(株)
	14	ゼオライト入り漆喰成形条件の最適化	西野 精一	阿南工業高等専門学校

6月22日(木) ポスター発表（OS・自由討論）展示時間13:30～17:05：展示ホール（タワーホール船堀1階）

A会場	識別・診断1 OS: 13:30~14:30 自由討論: ~15:10	15	LCD輝度ムラ評価法の検討	西 聡	アルパイン(株)
		16	MTシステムによるシンセサイザー音判別の検討 (2)	山戸田武史	(株)IDAJ
		17	時系列データによるNI法を用いたサイン識別の基礎研究	五味 伸之	福井工業高等専門学校
		18	誤圧による文字認識	岩田 正慶	計測機能研究会 (MFRG)
	識別・診断2 OS: 15:25~16:10 自由討論: ~17:05	19	T法を用いた有効因子推定方法の活用 (第2報)	中沢 和彦	アルプス電気(株)
		20	紙送り機構の成果物に対するMTシステムを用いた定量化手法	高橋 剛	キヤノンファインテック(株)
21		MTシステムRT法を用いた低圧タービン翼振動解析におけるモード判別手法の開発	前野 俊介	(株)IHI	
B会場	解析手法の研究1 OS: 13:30~14:30 自由討論: ~15:10	22	評価の網羅性向上の取組み	鈴木 伸也	アルパイン(株)
		23	モデルケースによるカンファレンス行列の検証結果報告	細川 哲夫	(株)リコー
		24	品質工学の適用簡略化に関する研究 - 許容差設計の場合 -	佐々木市郎	アルプス電気(株)
	解析手法の研究2 OS: 15:25~16:25 自由討論: ~17:05	25	論文を先書きした「MTグラフ」のバグ検出	竹内 和雄	元・セイコーインスツル(株)
		26	パラメータ設計での最小二乗法による解析と誤差因子の内側割り付けの研究	貞松 伊鶴	静岡品質工学研究会
		27	RL回路の誤差因子形式(調合、直交法、多元配置)と要因効果の比較	森 輝雄	静岡品質工学研究会
28		ロバスト設計の公開事例における内側変動と外側変動の比較	森 輝雄	静岡品質工学研究会	
	29	ON・OFFスイッチ回路による調合誤差因子と直交表誤差因子の差の検証	富島 明	富島技術開発サポートセンタ	
C会場	計測技術・食品 OS: 13:30~14:30 自由討論: ~15:10	30	デジタルカメラを用いた木材の色の測定	桑原 修	(公財)広島市産業振興センター
		31	熱式質量流量センサにおける生産管理パラメーターの最適化	岡野 浩之	(株)堀場エステック
		32	タンパク質の濃度測定手法の研究	山岡 誠司	(公財)広島市産業振興センター
		33	欠測データを用いたT法による水稻育種における収量予測	神生 直敏	北海道立総合研究機構
	加工技術1 OS: 15:25~16:25 自由討論: ~17:05	34	壁部高精度加工技術の確立	中原 寛海	マツダ(株)
		35	ステータハウジングにおける最適鑄造条件の設定	西野 眞司	日産自動車(株)
36		フロントローディング設計による耐熱樹脂部品の低ソリ化	有光 拓史	富士ゼロックス(株)	
	37	ワイヤー放電加工における仕上加工除去量の安定化	松崎 剛	YKK(株)	
D会場	文化芸術 OS: 13:30~14:30 自由討論: ~15:10	38	直交表による国宝稲葉天目茶碗の星紋再現	杉山 圭	静岡品質工学研究会
		39	メロディ判別におけるMT法およびその他手法の比較検討	林 秀行	静岡品質工学研究会
		40	和楽器「尺八」演奏上達の重要因子の探索研究5	山口 信次	静岡品質工学研究会
		41	パラメータ設計による似顔絵の研究	貞松 伊鶴	アルプス電気(株)
	教育・普及 OS: 15:25~16:25 自由討論: ~17:05	42	受講者アンケート結果による社内研修の評価(第1報)	小笠原 靖	アルプス電気(株)
		43	品質工学教材開発 - QEF埼玉教材WG活動の歩み(第3報) -	深澤 宏	(株)アルビオン
		44	MT法活用研究(第2報)	小平 努	(株)アルビオン
		45	『SN比マニュアル』の再構築	鶴飼 義之	ホシザキ(株)

☆OS(オーガナイズドセッション)：各ポスターセッションにおいて、発表者より研究概要を説明します。(1テーマ15分：発表10分、質疑5分)
☆自由討論：参加者が発表者と自由に討論する時間です。全OS終了後、自由討論を開始します。(40～55分)
☆懇親会：6月22日(大会1日目) 17:20～19:20、タワーホール船堀 2階 瑞雲

あらゆる分野に評価でイノベーションを 一働き方を変える品質工学一

6月23日(金)

壇上発表、特別企画、来賓挨拶、表彰式：大ホール（タワーホール船堀5階）

9:30～10:10	（一社）品質工学会 総会			
社会とくらし 10:15～11:45	46	日本企業の業績研究における単位空間の検討と企業の項目診断 第5報	吉原 均	NMS 研究会
	47	ユーザの立場による自動車燃費の評価	佐々木市郎	アルプス電気(株)
	48	広島における殻付カキの生産工程の創出	高辻 英之	広島県立総合技術研究所
バーチャル設計1 12:55～14:25	49	バーチャル設計を用いた、金型の形状合わせ技術の向上	長澄 徹侍	マツダ(株)
	50	組立作業の知見向上における電力評価	青木 規泰	(株)松浦機械製作所
	51	感光体開発におけるバーチャルパラメータ設計の適用	倉地 雅彦	コニカミノルタ(株)
14:40～15:30	《特別企画》 働き方を変える品質工学 一品質工学で鍛える技術者の“シコウ”カー			大会実行委員会
15:35～15:55	《来賓挨拶》 経済産業省 大臣官房審議官 保坂 伸／一般財団法人 日本規格協会 理事長 垣斐 敏夫			
16:00～17:20	《表彰式》 品質工学会貢献賞・品質工学会日本規格協会理事長賞・品質工学会 ASI 賞・精密測定技術振興財団品質工学賞論文賞 品質工学研究発表大会実行委員長賞・品質工学研究発表大会品質工学会会長賞・精密測定技術振興財団品質工学賞発表賞			

6月23日(金)

壇上発表：小ホール（タワーホール船堀5階）

加工技術2 10:15～11:55	52	直彫り加工による大型超硬合金金型一貫製造技術の開発 ーニアネット素材開発ー	林 憲一	(株)ノトアロイ
	53	プロファイル高精度加工技術の確立	秋月 匠	マツダ(株)
	54	5軸制御マシンングセンタを用いた旋削仕上げ条件の最適化 第2報	五十嵐哲也	(株)松浦機械製作所
	55	新規導入フライス加工工具の機能性評価	清水 哲也	(株)松浦機械製作所
機械系1 12:55～14:35	56	Z折り混載スティプル搬送の安定化	木全 正薫	リコーテクノロジーズ(株)
	57	ジェットエンジン主軸ベアリングのパラメータ設計による多目的最適化	日色 亮介	(株)IHI
	58	工作機械におけるサーボチューニングの最適化	荒川 裕史	(株)松浦機械製作所
	59	ローラシフト機構における最適な排紙構成の導出	岩井 翔吾	ニスカ(株)

6月23日(金)

ポスター発表（OS・自由討論）展示時間10:15～14:35：展示ホール（タワーホール船堀1階）

A会場	MTシステムでの 新提案1 OS：10:15～11:00 自由討論：～11:55	60	CS-T法の活用による構造体開発最適化方法の提案	石川 泰佑	(株)リコー
		61	単位メンバーが少ない場合でも対応できるMT法の提案	松下 誠	(株)リコー
		62	電子写真における固着抑制技術開発	松下 誠	(株)リコー
	加工技術3 OS：12:55～13:40 自由討論：～14:35	63	高硬度加工技術開発	上村 勝利	マツダ(株)
		64	電着塗装条件による塗膜厚均一化検討	後藤 浩司	YKK(株)
		65	研削加工の機能性評価における基本機能の検討	土屋 俊一	日本工業大学
B会場	MTシステムでの 新提案2 OS：10:15～11:00 自由討論：～11:55	66	APRT（Accumulate Principal component RT）法の提案1ーAPRT法の背景ー	出島 和宏	ブラザー工業(株)
		67	APRT法の提案2ーAPRT法の利点ー	井上 清和	(有)アイテックインターナショナル
		68	APRT法の提案3ー主成分データの解析法の検討ー	牧野 和昭	(株)ダイセル
	MTシステムでの 新提案3 OS：12:55～13:40 自由討論：～14:35	69	APRT法の提案4ー複数単位空間への適用ー	大見 健児	(株)ダイセル
		70	APRT法の提案5ーAPRT法のバイナリーデータへの適用ー	山口 直樹	アイシン精機(株)
		71	差動TP伝送路の微細な不具合診断におけるAPRT法の有用性	波木井勇次	矢崎総業(株)
C会場	機械系2 OS：10:15～11:00 自由討論：～11:55	72	金属光造形複合加工機の開発における品質工学の適用 チャンバー内 気流最適化	吉田 光慶	(株)松浦機械製作所
		73	冷却装置ステアリング性能の安定化設計	本郷 充俊	富士ゼロックス(株)
		74	ジェットエンジン部品設計における多目的最適化プロセスの提案	林 小春	(株)IHI
	機械系3 OS：12:55～13:40 自由討論：～14:35	75	ガラス検査における検査精度の向上	関口 朋彦	YKK(株)
		76	節水快適シャワー技術を用いた洗面水栓の研究開発	野越 勇介	TOTO(株)
		77	品質工学活用によるネジ締結作業の生産要件向上	増田 一仁	富士ゼロックスマニファクチャリング(株)
D会場	バーチャル設計2 OS：10:15～11:00 自由討論：～11:55	78	バーチャルパラメータ設計による理想の上司像の抽出	水田 匡彦	(株)SUMCO
		79	バーチャルによる技能知見向上	久保田宗誉	(株)松浦機械製作所
		80	コマ対戦競技の勝利を目指した全体最適	伊勢 大成	金沢工業高等専門学校
	数理 OS：12:55～13:40 自由討論：～14:35	81	品質工学用語の実例にみる差異と検証	上杉 伸二	富士技術経営研究所
		82	ロバスト設計におけるSEL METHODの活用	富島 明	富島技術開発サポートセンタ
		83	OTL回路のL ₁₀ によるロバスト設計の検討	森 輝雄	静岡品質工学研究会

☆5F受付奥において、『地方研究会活動展』を大会両日共に実施いたします。

☆議論の基となる発表概要については、5月に学会HPにて公開します。

☆大会開催の最新情報を学会HP(<http://www.qes.gr.jp/>)で確認のうえ、ご来場ください。

●申込要領

申込方法

- 申込書該当欄に必要事項を記入の上、FAX、郵便またはホームページからなるべく早くお申込み下さい。
- 懇親会の参加は任意です。懇親会のみ参加はできません。
- 申込先：(一社)品質工学会 事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8
千代田ノースビル2階
TEL 03(6268)9355 FAX 03(6268)9350
URL <http://www.qes.gr.jp/>



参加費

- 正会員：10,000円 ●学生会員：3,000円
- 非会員：20,000円 ●学生非会員：6,500円
- 懇親会：6,000円(税込)

支払方法

- 銀行振込の場合は、下記の口座に振込をお願いします。
みずほ銀行 九段支店 普通口座 1723227
口座名義：一般社団法人品質工学会〔シヤ〕ヒンシツコウガクカイ〕
- 銀行振込の場合は、個人名で請求書番号を記入の上、お振込下さい。
- 恐れ入りますが、振込手数料は貴殿でご負担下さい。
- 現金書留の場合は、申込書と参加費を同封の上、お送り下さい。
- 送金額は申込書を参照して下さい。
- 入金後、当日欠席の場合でも返金はいたしません。後日、申込者本人に予稿集をお送りいたします。

品質工学会会員募集中！

新規入会し、会員として大会参加

品質工学会では、品質工学に興味をお持ちの方、品質工学の色々な情報を知りたいという方々のために会員を募集しております。いま加入していただきますと、今年度の学会誌を入手できるとともに、研究発表大会に会員価格で参加できます。

会費

正会員／年額10,000円＋入会金2,000円

学生会員／年額3,000円＋入会金1,000円

お申込みお問い合わせは下記事務局までお願いします。

RQES2017S 第25回品質工学研究発表大会 参加申込書

本ページをコピーし、1人1枚に記入の上、FAXでご送付願います。

参加券、請求書の送付先は参加者本人に限らせていただきます。

事前登録およびキャンセルは6月15日(木)まで受付けます。以後参加希望者は直接会場にお越し下さい。

●会員は以下の欄にご記入下さい。

(フリガナ) 氏 名		会員No.					
---------------	--	-------	--	--	--	--	--

●新規入会・非会員は以下の欄にご記入下さい。

(フリガナ) 氏 名		男・女		該当するものに○ 新規入会 / 非会員	
自 宅	住 所	〒			
	TEL	()		FAX	()
勤 務 先	(フリガナ) 勤務先名				
	所 属				
	住 所	〒			
	TEL	()		FAX	()
送付先		勤 務 先 / 自 宅 (希望する方を○で囲んでください。)			

(一社)品質工学会 事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8
千代田ノースビル2階
TEL. 03(6268)9355 FAX. 03(6268)9350
URL. <http://www.qes.gr.jp/>

		申込み方法			大会参加費	該当項目 に○	懇親会費	懇親会 参加	請求書 の分割	合計金額	
		FAX	郵便	WEB							
一 般	会 員	○	○	○	10,000円		6,000円 (税込)	す る	す る しない	円	
	非 会 員	○	○	○	20,000円						
	新規入会★	○	○	×	12,000円+10,000円						
学 生	会 員	○	○	○	3,000円			しない	送金方法を○で囲んで下さい。 銀行振込・現金書留		
	非 会 員	○	○	○	6,500円						
	新規入会★	○	○	×	4,000円+3,000円						

★新規入会は大会参加費とは別に入会金・年会費の請求書を送付します。

新規入会の大会参加費の欄には、年会費＋大会参加費が記載されています。

年会費：正会員／12,000円(＝年額10,000円＋入会金2,000円)、学生会員／4,000円(＝年額3,000円＋入会金1,000円)

●新規入会の方は以下の欄にご記入下さい。

会員の種類	(いずれかを○で囲んでください。)		正会員 / 学生会員 (年卒業予定)
E-mail			
専門分野			
生年月日	年(西暦)	月	日
推薦人 (学生会員に限る)	氏名	会員番号	

※請求書を送付しますので、期日までに振込をお願いします。

※参加券、請求書及び領収書の送付先は参加者本人に限らせていただきます。

※参加券は事前にお送りいたします。参加券がお手許に届かなかった場合は直接会場へお越し下さい。